

第3回 JTTRI グローバルセミナー

「欧州の鉄道政策が向かう未来とは？」～日本と欧州の鉄道政策を比較しつつ～ 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第3回 JTTRI グローバルセミナー「欧州の鉄道政策が向かう未来とは？」～日本と欧州の鉄道政策を比較しつつ～」を開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2024年1月22日（月） 日本時間14：00～17：00

会 場：運輸総合研究所2階会議室およびオンライン配信（Zoom ウェビナー）

1. 開会挨拶 宿利 正史 運輸総合研究所会長

2. 来賓挨拶 田中 由紀 国土交通省国際統括官

3. 基調講演

テーマ： 「鉄道の状況と現在の政策：英国、EU 及び日本との比較」

講 師： Roderick A SMITH Imperial College London 名誉教授

4. パネルディスカッション

パネリスト： Roderick A SMITH Imperial College London 名誉教授

宇都宮 浄人 関西大学経済学部 教授

加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授【モデレーター兼】

會田 和彦 東日本旅客鉄道株式会社国際事業本部海外鉄道事業部門 マネージャー

我妻 浩二 株式会社日立製作所 理事
鉄道ビジネスユニット Chief Technology Officer-Vehicles
兼 日立レール STS USA 社 ボード ディレクター

5. 閉会挨拶 藤崎 耕一 運輸総合研究所 主席研究員・研究統括

同時通訳： あり（日本語・英語）

参加費： 無料

お申込み： 下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/seminar240122>

（来場申込期限：2024年1月17日（水）まで）

※会場が定員に達し次第、来場については締め切らせていただきますのでご了承ください。

なお、オンライン参加については直前まで受け付けております。



●概要

英国の前交通省首席科学顧問、元機械技術者協会会長で、インペリアルカレッジ・ロンドン未来鉄道研究センター長のスミス名誉教授（鉄道工学）から、「鉄道の状況と現在の政策：英国、EU 及び日本との比較」と題して、コロナパンデミックから影響を受けた移動行動の変化及び脱炭素化政策を実施していく中で、欧州の鉄道政策が今後どのような方向に展開していくかについて、基調講演をしていただく。この中では、英国 High-Speed 2 の進捗、英国民営化モデルの弱点、最近設置された大英鉄道（Great British Railways）を通じた改革とその更なる見直し、また、欧州横断交通網計画（鉄道）についても触れていただく。

その後、経済学及び交通工学の各分野における学識並びに英国における近年の鉄道プロジェクトに関わる実務の両方から、海外の動向にも接する第一級の専門家の参加も得て、日欧の比較も意識しながら、パネルディスカッションを行う。

○主な SDGs 関連項目



●登壇者のご紹介

●来賓挨拶：田中 由紀 国土交通省国際統括官

（ご経歴）

一橋大学経済学部卒業後、1990 年 4 月運輸省入省。1995 年から 2 年間、ロンドン大学 UCL、ロンドン大学 LSE にて人事院長期在外研修。2008 年から運輸政策研究機構（現 運輸総合研究所）国際問題研究所勤務後、2011 年国際観光振興機構ニューヨーク事務所長。その後、観光庁国際観光課長、海事局総務課長、総合政策局国際政策課長、内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）、大臣官房政策評価審議官、東北運輸局長等を歴任。



●基調講演：「鉄道の状況と現在の政策：英国、EU 及び日本との比較」

講 師：Roderick A SMITH Imperial College London 名誉教授

（ご経歴）

ロドリック・A・スミス教授（科学博士、英国王立工学アカデミーフェロー）は、現在、インペリアル・カレッジ・ロンドンの名誉教授（鉄道工学）であるとともに、未来鉄道研究センター長を務めている。また、英国交通省首席科学顧問（2012 年～2014 年 5 月）および第 126 代機械技術者協会会長（2011～12 年）でもあった。ウェールズの国家インフラ委員会委員も務めた。ケンブリッジ大学工学部講師（1980～88 年）、シェフィールド大学機械・プロセス工学部教授（1988～2000 年、うち 1992～95 年は学部長）、インペリアル・カレッジで機械工学部学部長（2000～2005 年）も歴任している。英国国鉄の理事会（1992～96 年）、それ以前にはブリティッシュ・スチールの役員会へのコンサルティング業務にも従事した。訴訟事件の鑑定人としても頻繁に召喚されている。さらに、スミス教授は、8 年間にわたり、英国国立科学産業博物館（サイエンス・ミュージアムおよび、日本からの初代 0 系新幹線の寄贈をスミス教授が手配した国立鉄道博物館（ヨーク）を含む）の評議員も務めた。多くの日本の主要な鉄道関連組織とも協力しており、国際高速鉄道協会（IHRA）の会議で何度も議長やモデレーターを務めてい



る。構造的完全性、鉄道工学およびエネルギーに関し広く著作を出版しており、国際的な会議やカンファレンスにも度々招聘されて講演を行っている。自身のコンサルティング会社（Roderic A Smith Consulting Engineering）の代表として、多くの工学的問題に関して、世界中で助言を提供している。現在、英国工学的完全性協会（UK Engineering Integrity Society）会長および工学構造完全性のための英国フォーラム（UK Forum for Structural Integrity ; FESI）理事も務めている。シェフィールド大学とリンカーン大学から名誉学位が授与されているほか、ケンブリッジ大学クイーンズ・カレッジの名誉フェローでもある。

●パネルディスカッション

<パネリスト>

●Roderick A SMITH Imperial College London 名誉教授

●宇都宮 浄人 関西大学経済学部 教授

（ご経歴）

1984年京都大学経済学部卒業。1991年マンチェスター大学修士（経済学）、2021年京都大学博士（経済学）。1984年日本銀行に入行。2001年一橋大学経済研究所専任講師、2003年日本銀行調査統計局物価統計課長、2010年同金融研究所歴史研究課長などを歴任。2011年から現職。2017年度はウィーン工科大学客員教授を兼任。主著に『地域公共交通の統合的政策』（東洋経済新報社、2020年刊、日本交通学会賞<2021年>、第42回国際交通安全学会賞受賞<2021年>）、『地域再生の戦略』（筑摩書房、2015年刊、第41回交通図書賞受賞<2016年>）、『鉄道復権』（新潮社、2012年刊、第38回交通図書賞受賞<2013年>）など。2021年日本交通学会副会長。専門は交通経済学、経済統計学。



●加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授 [モデレーター兼]

（ご経歴）

1993年 東京大学工学部土木工学科卒業
 1995年 東京大学大学院工学研究科土木工学専攻修了
 東京大学大学院工学系研究科助手
 1998年 財団法人運輸政策研究機構調査役
 1999年 博士（工学）授与 [東京大学]
 2000年 東京大学大学院工学系研究科専任講師
 2004年 同助教授
 2013年 同教授
 2016年 日越大学社会基盤プログラム共同主幹を兼務。現在に至る。



研究分野は交通計画、交通政策、交通経済学、交通経営で、最近は特に国際交通学、国際プロジェクト学に研究分野を展開。Outstanding Paper Award at the Emerald Literati Network Awards for Excellence, 日本交通学会賞, 米谷・佐佐木賞, アジア交通学会 (EASTS) Best Paper Award, 東京大学工学部ベストティーチングアワード等を受賞。交通政策審議会や政策評価審議会の専門・臨時委員をはじめ、国内の官公庁や自治体の多数の委員会委員を務める。国際関連機関の業務にも多く携わる。国内外での講演多数。国際学術誌である Asian Transport Studies 誌の編集長なども務める。

●**會田 和彦** 東日本旅客鉄道株式会社国際事業本部海外鉄道事業部門 マネージャー

(ご経歴)

1992.04 東日本旅客鉄道会社入社
1992.10-1994.07 秋田駅 出札改札担当
1994.07-1996.07 秋田支社総務部企画室 支社経営企画担当
1996.07-1998.09 本社国際部 国際機関担当
1998.09-2001.11 国際観光振興会 (JNTO) 出向 サンフランシスコ事務所次長
2001.11-2005.04 本社国際部 国際機関、国際交流担当
2005.04-2006.06 本社国際部 副課長 国際交流、海外高速鉄道プロジェクト担当
2006.06-2008.06 本社国際部 課長 国際機関、海外高速鉄道プロジェクト担当
2008.06-2014.04 パリ事務所 次長
2014.04-2017.06 本社国際業務部 課長
欧米ビジネス案件及び英国フランチャイズビジネス案件担当
2017.06-2022.05 国際事業本部 ロンドン事務所 所長
2022.05-2022.06 国際事業本部 海外鉄道事業部門 次長
2022.06- 現在 国際事業本部 海外鉄道事業部門 マネージャー



●**我妻 浩二** 株式会社日立製作所 理事
鉄道ビジネスユニット Chief Technology Officer-Vehicles
兼 日立レール STS USA 社 ボード ディレクター

(ご経歴)

1994 年 3 月 東北学院大学工学部卒業 (佐藤利三郎研究室)
2007 年 1 月 株式会社日立製作所 入社
2011 年 4 月 日立レールヨーロッパ社 エンジニアリング部長
2019 年 4 月 日立レールヨーロッパ社 エンジニアリングディレクター
2019 年 10 月 鉄道ビジネスユニット COO - Rolling Stock
2021 年 4 月 理事/鉄道ビジネスユニット COO - Rolling Stock
兼日立レール STS USA 社 ボード ディレクター
2022 年 4 月 理事/鉄道ビジネスユニット CTO - Vehicles
兼日立レール STS USA 社 ボード ディレクター



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  **日本財団 THE NIPPON FOUNDATION**

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所 (担当：藤崎、川崎、竹島)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 (UD 神谷町ビル)

TEL : 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: collo2@jttri.or.jp HP: <https://www.jttri.or.jp/>

3rd JTTRI Global Seminar “What Does the Future Hold for European Railway Policies? Considering Also Comparisons between Japanese and European Railway Policies”

The Japan Transport and Tourism Research Institute (JTTRI) has invited the Imperial College London Future Rail Research Centre Chair, Professor Emeritus **Roderick A SMITH**, formerly Chief Scientific Advisor for the Department for Transport. He will deliver a keynote address on “Railway situation and present policies: UK, EU and comparisons with Japan” in the context of the response to the effects of the COVID-19 pandemic, as well as in relation to decarbonisation policy. His keynote will touch upon a wide range of topics, such as the Trans-European Transport Network rail, progress of High-Speed 2, weakness in the privatisation model in the UK and reform through the establishment of Great British Railways and its possible revision.

Following the keynote address, four distinguished Japanese academic professionals in the fields of economics and transport engineering and practitioners from current railway projects in UK will join in a panel discussion reflecting on their joint interest in overseas developments in the railway sector. The participants are encouraged to make comparisons between Japan and Europe in the railway sector.

Mainly Related SDGs[※]



- Date: Monday 22 January 2024, 14:00 – 17:00 (JST)
- Venue: JTTRI's Conference Room on the 2nd Floor and Online (Hybrid)
(with English-Japanese simultaneous interpretation)
3-18-19 Toranomon, Minato-ku, Tokyo 105-0001, JAPAN
- Organized by JTTRI
- Learn more and register: <https://www.jttri.or.jp/english/events/2024/seminar240122.html>
- Contact: collo2@jttri.or.jp



Program

- (1) Opening Address
SHUKURI Masafumi (Chairman, JTTRI)
- (2) Guest Greeting
TANAKA Yuki (Director-General for International Affairs, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism)
- (3) Keynote Address: “Railway situation and present policies: UK, EU and comparisons with Japan”
Roderick A SMITH
(Professor Emeritus, Department of Mechanical Engineering, Future Rail Research Centre Chair, Imperial College London. Formerly Chief Scientific Advisor Department for Transport, Past President Institution of Mechanical Engineers)
- (4) Panel Discussion
Panelists: Professor Emeritus **Roderick A SMITH**
UTSUNOMIYA Kiyohito (Professor, Faculty of Economics, Kansai University)
KATO Hironori (Professor, Department of Civil Engineering, The University of Tokyo)
AIDA Kazuhiko (Manager, Global Railway Business Dept. International Affairs Headquarters East Japan Railway Company)
AGATSUMA Koji (Corporate Officer, Hitachi Ltd.
Chief Technology Officer - Vehicles,
Railway Systems Business Unit & Hitachi Rail STS USA, Board Director)
Moderator: Professor **KATO Hironori**
- (5) Q&A + Wrap-up
- (6) Closing Remarks
FUJISAKI Koichi (Distinguished Research Fellow, Director General for Research, JTTRI)

TANAKA Yuki



Director-General for International Affairs, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Education: Bachelor of Economics, Hitotsubashi University

Master of Science in Environmental Economics , University College London

Master of Science in Regional and Urban Planning, London School of Economics
and Political Science

- 2023.7 Director-General for International Affairs
- 2021.7 Director General, Tohoku Transport Bureau
- 2020.7 Deputy Director-General for Policy Evaluation, Minister's Secretariat
- 2019.7 Councillor, Cabinet Secretariat
- 2018.7 Director, International Strategy Office, International Policy Division, Policy Bureau
- 2017.7 Director, General Affairs Division, Maritime Bureau
- 2016.10 Director, International Tourism Division, Japan Tourism Agency
- 2015.7 Counsellor for International Conference, Japan Tourism Agency
- 2011.6 Head of New York Office, Japan National Tourism Organization
- 2008.4 The Japan Institute of International Affairs
- 2006.4 Director of the General Affairs Section, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
- 2006.1 Deputy-Director, General Affairs Division, Maritime Bureau
- 2004.8 Deputy-Director, Personnel Division, Minister's Secretariat
- 2002.7 Deputy-Director, Environmental Transport Division, Environmental Management Division, Ministry of Environment
- 2001.1 Deputy-Director, Domestic Passenger Division, Maritime Bureau
- 1998.6 Deputy-Director, Tourism Promotion Division, Tourism Department, Transport Policy Bureau
- 1997.7 Deputy-Director for Navigation Safety Planning, Guard and Rescue Department, Maritime Safety Agency of Japan
- 1990.4 Joined Ministry of Transport

Roderick A SMITH

**Professor Emeritus,
Department of Mechanical Engineering,
Future Rail Research Centre Chair,
Imperial College London
Formerly Chief Scientific Advisor Department for Transport,
Past President Institution of Mechanical Engineers**



Professor Roderick A Smith, ScD, FEng., is currently Emeritus Professor of Railway Engineering, Imperial College London and Chair of the Future Railway Research Centre. He was Chief Scientific Advisor to the Department for Transport from 2012 to May 2014 and 126th President of the Institution of Mechanical Engineers 2011-12. He has served as an Infrastructure Commissioner for Wales. He was previously a lecturer in the Cambridge University Engineering Department (1980-88) and Professor of Mechanical and Process Engineering, University of Sheffield (1988-2000), including a period as Head of Department (1992-95), Head of Mechanical Engineering at Imperial College (2000-2005). He was a consultant to the Board of British Rail (1992-96), and before that to the Board of British Steel. He is frequently called as an expert witness in legal cases. He served for eight years as a Trustee of the National Museum of Science and Industry, which includes the Science Museum and the National Railway Museum in York, to which he arranged the gift of an original series zero shinkansen from Japan. He works with many major railway organisations in Japan. He has worked with the International High-Speed Rail Association (IHRA) on many occasions as a session Chair/Moderator. He has published extensively on structural integrity, railway engineering and energy and is frequently invited to address international meetings and conferences. He is director of his own consulting company, Roderick A Smith Consulting Engineer, and has advised on many engineering issues throughout the world. He is President of the UK Engineering Integrity Society and a Director of the UK Forum for Structural Integrity (FESI). He has been awarded honorary degrees from the Universities of Sheffield and Lincoln and is an Honorary Fellow of Queens' College Cambridge.

UTSUNOMIYA Kiyohito



**Professor, Faculty of Economics,
Kansai University**

Research themes

Transportation economics
Economic statistics

Education

2021 Ph. D. (Economics), University of Kyoto, Kyoto, Japan.
1991 M.A.(Economics), University of Manchester, Manchester, UK.
1984 B.A.(Economics), University of Kyoto, Kyoto, Japan.

Work Experience

2011- Professor, Faculty of Economics, Kansai University
2017-2018 Guest Professor, Institute of Transportation, Vienna University of Technology
2006-2011 Senior Economist, Head of Financial Historical Studies Division, Bank of Japan
2003-2006 Senior Economist, Head of Price Statistics Division, Bank of Japan
2001-2003 Lecturer, Hitotsubashi University

2021- Vice President, The Japan Society of Transportation Economics

Selected papers

- Expectations and satisfaction towards railway companies by residents in Japan, Research in Transportation Economics, 100, 101303, September 2023, (coauthored by Nobuhiro Sanko and Chikako Keumi).
- The impact of regional railways on travel behaviour and social capital, Research in Transportation Economics, 83, 100945, November 2020.
- Rail bonus: An empirical study onto relative valuation of railways in Austria, Transport Policy, 113, 37-45 November 2021 (coauthored by Takeru Shibayama).
- The value of local railways: An approach using the contingent valuation method, Research in Transportation Economics, 69, 554–559, September 2018
- Social capital and local public transportation in Japan, Research in Transportation Economics, 59, 434–440, November 2016

KATO Hironori

**Professor, Department of Civil Engineering,
The University of Tokyo**



Prof. Hironori Kato is a full professor at the Department of Civil Engineering, The University of Tokyo (UTokyo) since November 2013. He graduated from the Department of Civil Engineering, UTokyo in 1993 and obtained his doctoral degree in 1999 from UTokyo. He has been studying transportation planning and policy since 1995, first as Research Associate at UTokyo, then as Project Manager at the Institute of Transport Policy Studies in Tokyo, and for the last over 20 years up at UTokyo. He has contributed to many committees of the central and local governments in Japan as a policy advisor while he has also experienced many projects organized by international institutions such as Asian Development Bank and International Transport Forum (OECD). He actively participated in international academic/professional societies such as Eastern Asia Society for Transportation Studies (EASTS), Transportation Research Board (TRB), and World Conference on Transport Research (WCTR). He is currently serving as the editor-in-chief of Asian Transport Studies and a member of editorial advisory board of Transportation. He has been honored many awards, including the Best Paper Awards of EASTS, the Japan Society of Transportation Economics Award, and Outstanding Paper Award at the Emerald Literati Network Awards for Excellence.

AIDA Kazuhiko

**Manager, Global Railway Business Dept.,
International Affairs Headquarters,
East Japan Railway Company**



Work Experience

- 2022- Manager in charge of Europe and US markets development, Global Railway Business Division, Int'l Affairs HQs
- 2017-2022 Executive Director, London Office of JR East
- 2014-2017 Manager in charge of UK business development, International Dept.
- 2008-2014 Deputy Director, Paris Office of JR East
- 2006-2008 Manager, International Dept.
- 2001-2006 Deputy Manager, International Dept. at JR East HQs
- 1998-2001 Director of San Francisco Office (U.S.A.), Japan National Tourist Organization (dispatched by JR East to the Organization for 3 years)
- 1996-1998 Assistant Manager, International Dept. at JR East HQs
- 1994-1996 Assistant manager, Planning section, Administration Div., Akita Branch Office
- 1992-1994 station staff at a local station (Akita station)
- 1992 Entered East Japan Railway Company (JR East)

AGATSUMA Koji



**Corporate Officer, Hitachi Ltd.
Chief Technology Officer - Vehicles,
Railway Systems Business Unit & Hitachi Rail STS USA,
Board Director**

Qualifications	March 1994	Bachelor of Electrical Engineering, Tohoku Gakuin University
Career History	April 2022 - date	Corporate Officer, Hitachi Ltd. Chief Technology Officer Vehicles, Rail Systems Business Unit & Hitachi Rail STS USA, Board Director
	Apr 2021-Mar 2022	Corporate Officer, Hitachi Ltd. Group Chief Operating Officer Rolling Stock, Rail Systems Business Unit & Hitachi Rail STS USA, Board Director
	Oct 2019-Mar 2021	Group Chief Operating Officer Rolling Stock, Rail Systems Business Unit
	Apr 2019-Oct 2019	Engineering Director, Hitachi Rail Europe Ltd.
	Apr 2011-Mar 2019	Head of Engineering, Hitachi Rail Europe Ltd.
	Jan 2007-Mar 2011	Rail Projects manager, Hitachi Europe Ltd.